

Monthly Repo. **ならやま**

富井 忠雄

12月23日(木) 活動 晴 82名+3名

今年最後の活動で、天気も良くて、久しぶりに82名が参加。里山G中心で作った門松と、池山さん作成のしめ縄などでベースキャンプの新春準備、あわせて新春の七草粥、10年継続植樹の準備など行い、活動は午前中で終了。ほのぼのの基金では野菜などが年末大振る舞いとして大量販売された。午後からは里山グループが用意してくれた干支(虎)作り、小門松造りを希望者が楽しんだ。

シニア自然大学から3名が来訪、緑綬褒章受章を中心に取材があった。

里山Gは門松、干支などの新春植樹準備、エコGは里芋の種保存、ネギ、玉葱の施肥、大根、人参などの野菜収穫、景観Gは佐保自然の森竹林整備、花班は花壇の草取り、ビオ班は、水路の掃除などを実施。パトロールGは2コースパトロール、観察路案内表示取付け、BC階段工事など、果樹Gは、梅の剪定、実りの森清掃、排水溝作りを行った。

1月6日(木) 雪、曇り 67名

新春初出から雪が降って寒い一日。朝礼後、10年継続記念植樹(6名)を皆で祝う。餅つきはなく少し淋しいが、昼の七草粥は体の芯から温めてくれ、ありがたく美味しくいただいた。里山Gは椿木の作成、薪割り、エコGは畑のチップ入れ、冬野菜の収穫などを実施。景観Gは実りの森竹林整備。花班は花壇の草取りなど、ビオ班は里地とビオエリアの水路掃除、パト



ロールGは自然の森観察路点検、BC階段工事、四季の丘の整備、果

樹GはBCの梅の剪定、実りの森の掃除などを行った。

1月13日(木) 曇り 66名+1名(実習生)

とても寒い。オミクロン株によるコロナ感染拡大に対して、マスク、三密回避などの徹底と、新春講演会&懇親会中止の話があった。

里山Gは門松の撤去、椿木づくり、薪割りなど、エコGは、牛蒡畑の整備とチップ入れ、エンドウ支柱竹採集、野菜の収穫などを実施。景観Gは実りの森竹林整備。花班は草取りと寒肥やり。ビオ班は東池水抜き、ビオエリアの北西側道路の整備、パトロールGは、第1コースパトロール、丸太階段補修、BC階段工事、果樹GはBCの梅の剪定、実りの森雑木処理を行った。

1月20日(木) 曇り晴 67名

今日は大寒、やっぱり寒い。コロナ感染拡大に対して再々の注意喚起があり、対策の一つとして来週から当分の間、昼の賄いがお休みとなった。佐保台小学校の課外学習コーディネイターの方々が見学に来られた。



「古都に広がる里山の彩り」プランに従って紅葉広場の木道設置

を行った。里山Gは椿木の制作、薪割り、クラブ・ユートピアはアカマツの整備、エコGはチップ入れ、東池の泥を西畑に移動、野菜収穫などを実施。景観Gはエントランス広場周辺竹林整備、ビオ班は西池奥の木道整備、東池周辺整備、花班はアジサイ園草取り、ジャーマンアイリスの整備、パトロールGは、2コースパトロール、丸太階段補修、BC階段工事など、果樹Gはキウイの排水溝整備など行った。